

赤白



貝塚市立二色小学校 校長室だより第42号

H23年11月1日発行

貝塚市二色1-3-1

Tel 072-438-2925 Fax 438-2926

☆10月27日(木) 就学時健康診断で、H24年度入学予定児 69名が来校しました。

☆1日(火) 2日(水) 6年生は広島修学旅行に出かけました。お土産話、沢山持って帰ってきてくださいね。



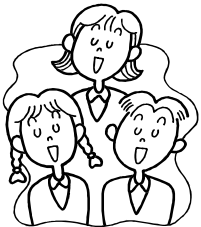
あなたは、なんの楽器？



11月8日(火)は、校内音楽会。23回目を迎えます。きっと、お家の方々も楽しみにされていることでしょう。また、11日(金)は、貝塚市連合音楽会に4年生が出演します。その前日には、福祉委員会の交流で、お年寄りの方々をご招待して4年生の演奏を聞いていただくことになっています。

また、今年は「泉南地区音楽教育研究大会」が本校で行われ、「研究演奏」として5年生が出演します。こんなふうに、芸術の秋・音楽の秋のスケジュールがいっぱいです。

今二色小学校では、(早朝や放課後などの)「特別練習」などは行わず、朝の会や音楽の時間、決められた体育館使用の時間を使って練習しています。また、休み時間自主練習をしている子達も見かけます。「音楽は好きだけど、練習はキライ」という人はいませんか？練習って、ちょっとめんどくさいし、ガマンも要りますよね。けれども、何回も何回も練習して出来るようになった時は、練習した分、とてもウレシイ！ですね。だから、また頑張って練習をする。……そして、上手くなって音がそろっていく……。音がそろってくると演奏していてもいい気持ちになり、それが聴いている人にも伝わっていきます。



さて、みなさんは、どの楽器を担当していますか？

私はよく、小学生の演奏を聴く機会があるのですが、“かっこいい”曲を演奏していても、打楽器ばかり目立って主旋律が聞こえないという演奏に出会うことがあります。打楽器を担当している人はリズムノリノリで楽しそうなんだけど、リコーダーや他の楽器の人が沈んだ感じがしたり、人数が少なかったりするのです。

こうした演奏はたいてい、あまりいい評価をいただけません。派手ではなくても『バランスのよい』演奏が評価されます。最終的にはリコーダーの音色の素晴らしさが音楽を決めると言ってもいいでしょう。また、主旋律を様々なパートが受け持ち、どのパートも上手ならよりレベルの高い演奏だと言えます。

みなさん、どうですか？自分の受け持っている楽器の音を大切に、同じパートの友達と心を合わせていますか？仲の良い学級(学年)は仲のよい音楽を作ります。仲の良さは音楽に表れるのですね。

一人しかいない楽器を担当している人は、堂々と、自分の出すべき音に集中して、自分の一番の音を出してくださいね。

自分の楽器を大切に、演奏している自分に自信を持って、音楽会当日は、まっすぐに前を見て、演奏してください。楽しみにしています。

#ニュース# 10月30日、第一回大阪マラソン大会に職員2人参加、完走できました!!